

令和2年5月7日

保護者様

大阪市教育委員会  
こども青少年局  
日本橋小中一貫校  
校長 柴田 清志

### 令和2年5月11日からの臨時休業期間の延長について（お知らせ）

平素から本校（園）の教育活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、先に令和2年5月10日（日曜日）まで臨時休業期間の延長をお知らせしたところです。このたび、政府が「緊急事態宣言」の延長を行ったことを受け、児童生徒の感染予防の徹底を図るため、大阪市立の全ての幼稚園・小学校・中学校について、改めて令和2年5月11日（月曜日）から5月31日（日曜日）まで臨時休業を延長させていただきます。

ただし、安全面に最大限配慮を行ったうえで、臨時休業中においても、登校園日を設定いたします。

つきましては、保護者の皆様におかれましてもご理解賜り、これまでと同様にご家庭でのお子様の健康状態の把握（健康観察表への記入を含む）及び心身の健康と安全、安心への配慮、感染症予防の指導等について、よろしくご理解ご協力を重ねてお願い申しあげます。

また、**どうしても家庭でお子様の監護ができない場合や、お子様が一人で留守番ができない等の場合の平日の居場所の確保等についても、これまでどおり実施します。（通常のいきいき活動は休止していますが、連携して対応します。）**

なお、新型コロナウイルス感染症に伴う「緊急事態宣言」に係る対応については、日々状況が変化しているため、変更が生じる場合があります。その折は、改めてお知らせいたしますので、よろしくお願い申しあげます。

#### 記

##### 1 臨時休業期間の延長

- ・**令和2年5月11日（月曜日）～5月31日（日曜日）を臨時休業とします。**

（5月10日までとしておりました臨時休業期間を延長します。）

臨時休業期間中に、登校園日を設定します。

※ただし、臨時休業の期間や範囲等については、国の緊急事態宣言や大阪府域の感染状況等により、変更する場合があります。

##### 2 臨時休業期間中の登校園日の設定について

- ・**5月11日（月曜日）～15日（金曜日）に1回、5月18日（月曜日）～29日（金曜日）においては、週に2回の登校園日を設定します。**

・感染症予防のため、基本的には、学年・学級等を分割のうえ、1教室の人数を減らして実施します。

・登校園日については、給食は実施しません。

・新型コロナウイルス感染症の状況により、学校園の登校園日を急遽中止することがあります。その場合、学校ホームページおよび保護者メールでお知らせしますので、定期的にご確認いただきますようお願いします。

- ・各学年の登校園日については、以下の通りとなります。

	登校時間	登校日	はじめの登校日
1・3・5年	8:30～10:00	火曜日・金曜日	※5月15日(金曜日)
2・4・6年	8:30～10:00	月曜日・木曜日	5月14日(木曜日)
7・9年	9:30～11:00	火曜日・金曜日	※5月15日(金曜日)
8年	9:30～11:00	月曜日・木曜日	5月14日(木曜日)

※1年生と7年生は入学にともなうオリエンテーションを実施するため、はじめの登校日と登校時間を変更する可能性があります。

- ・登校園日においては、お子様の心身の健康状態の確認、学習課題等の配付・回収、学習状況の確認及び学習支援、軽い運動等を行います。
- ・登校園日には、**必ずマスクを着用するようお願いします。**マスクの色・柄は問いません。なお、ご家庭でのマスクの準備においては、市販のマスクの確保が困難な場合は、手作りマスクの作成・使用についてもご協力ください。
- ・臨時休業期間中は、ご家庭で、毎朝、体温を測る等、お子様の健康状態のご確認をお願いします。健康状態の確認に際しては「健康観察表」を使用し、ご家庭で記載いただくとともに、4週間分は保管いただくようお願いします。また、登校園日には必ずお子様に持たせるようにしてください。
- ・登校園日には、**お子様の体温等健康状態を記入した健康観察表をお子様に持たせてください。**学校園で健康観察表の確認をいたします。

### 3 幼児児童等の学校園での居場所の確保等について

- ・保護者の仕事などの事情で、どうしても家庭で子どもの監護ができない場合や、子どもが一人で留守番ができない等の場合は、学校園で居場所の確保を行い、その後、児童いきいき放課後事業・一時預かり事業に引き継ぎます。
- ・保護者が仕事を休まれる等、家庭でお子様の監護が可能な方は、ご協力をお願いします。
- ・なお、給食は実施されませんので、お弁当が必要な場合はご持参ください。お弁当のご用意が難しい場合は、予め学校園にご相談ください。
- ・マスクを着用いただくななど、可能な範囲で感染症対策に努めてください。